# 資料

## アンケート調査票

アンケート調査票は次ページから掲載しています。

この調査は、
内閣府の委託により
実施するものです

# 障害者施策総合調査（平成21年度）
## 「啓発・広報」、「国際協力」に関する調査

### ご協力をお願いします

この調査は、障害のある人が生活の中で障壁（バリア）と感じていることを調べ、その解決に向けた課題を明らかにするとともに、今後の障害のある人のための行政施策の一層の向上に役立てるために行うものです。

今回は、「啓発・広報」、「国際協力」に焦点を当てて、調査いたします。

調査で得られた個人的な情報は、調査の集計と検討のためにだけ使われ、公表されることはありません。

この調査は障害者団体や学識経験者からなる調査委員会で計画され、各障害者団体を通じて、全国の障害のある人にご協力をお願いしています。

調査の結果については、調査の実施にご協力いただいた障害者団体に報告書をお送りするほか、内閣府のホームページで公表することを予定しています。

### 記入にあたっての注意事項

1．この調査は、障害のある人本人への調査です。あなた自身が感じたこと経験したことについて、ご自身でお書きください。

2．あなた自身がご記入できない場合は、ご家族の方や普段介助を頼んでいる方に「代わりに記入」あるいは「代筆」をお願いすることができます。

※ただし、代わりに書いてもらう場合には、同封した「『代わりに記入』『代筆』にあたってのお願い」をお読みいただき、十分なご配慮をお願いいたします。

3．調査票は、回答の内容によって、書き入れる場所を選べるようになっています。すべての質問に答える必要はありません。

4．書き終わったら、同封の返信用封筒で１月20日までに送り返してください。

5．なお、調査票につきまして、点字版やテキスト版を希望される方には再度お送りさせていただきますので、お手数ですが下記連絡先までご連絡くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

**お問い合わせ先**

本調査に関するお問い合わせは下記受託機関へお願いいたします。

<調査受託機関>　株式会社　関西計画技術研究所（担当：大内）

電話：06－6942－6852　　ファックス：06－6942－6853

メールアドレス：ouchi@kansai-planning.co.jp

## 重要「代わりに記入」と「代筆」にあたってのお願い

障害のある人本人のニーズや意向を、正確に調査結果に反映するため、調査票の記載を「代筆」・「代わりに記入」される場合には、以下のことを、お願いいたします。

1.『代筆』とは、調査をお願いしたご本人が、自分ではうまく書くことができない場合に、ご家族の方や、普段介助を頼んでいる方に、助けを借りて書くことを言います。（最初の問の選択肢２のことです）（注）手話通訳を介して説明を受けたり、記入することは、『代筆』としてください。

（注）「入所している」とか「外出している」とか、「書くことをめんどくさがっている」というのは、「『代筆』できない理由」とはなりませんので、ご注意ください。

2.『代わりに記入』とは、調査をお願いしたご本人が、年少である場合や、説明しても質問の意味がよくわからなかったり、自分の言葉で意見を表現できない場合に、ご家族の方や普段介助を頼んでいる方が、意思の表明を読み取りながら本人に代わって、書くことを言います。（最初の問の選択肢３、４のことです）

3．ご本人が記入できない場合でも、できるだけ『代筆』を基本とし、『代わりに記入』するのは、『代筆』ではどうしてもできない場合のみとしてください。

4.『代筆』・『代わりに記入』するときは、ご家族の方や、普段介助を頼んでいる方は、原則として本人のまえで、ひとつずつ設問を読み、その答えを聞きながら、順番に、記入してください。その場合、分からないところを分かりやすいことばで説明するのはよいことですが、ご家族の方や普段介助を頼んでいる方自身の解釈や意見を言うことは避けてください。また、自由記述項目の記入に際しては、なるべくご本人のいったそのとおりに記入し、要約する場合でも、ご本人の使ったことばをなるべく使うようにしてください。

# 障害者施策総合調査

はじめに、このアンケートを答えている方はどなたですか。<u>あてはまるものに○</u>をつけてください。

1．本人自身で記入
2．本人の「代筆」で記入
3．家族が代わりに記入
4．介助者（支援者）・施設職員・障害者団体の職員・友人が代わりに記入

## 1　あなた自身についておたずねします。

**問1　あなたの性別はなんですか。<u>あてはまるものに○</u>をつけてください。**

1．男性　　2．女性

**問2　あなたは何歳ですか。<u>回答欄に記入</u>してください。**

[　　] 歳

**問3　あなたの障害は何ですか。<u>あてはまるものすべてに○</u>をつけてください。<u>重複障害の場合は、主な障害に◎をつけ、その他の障害に○</u>をつけてください。**

1．視覚障害（全盲・弱視・その他）　2．聴覚障害（ろう・難聴・中途失聴）
3．言語障害　4．盲ろう（目と耳の両方が不自由）
5．肢体不自由　6．内部障害
7．知的障害　8．精神障害
9．発達障害＊　10．難病
11．その他（具体的にお書きください：　　）

＊「発達障害」とは、「発達障害者支援法」にいう発達障害（自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢において発現する言語の障害、協調運動の障害、心理的発達の障害並びに行動及び情緒の障害）

**問４　障害者手帳等をお持ちですか。お持ちのものすべてに○をつけ、障害等級も記入してください。**

| | |
|---|---|
| １．身体障害者手帳（等級＿＿＿） | ２．療育手帳（等級＿＿＿） |
| ３．精神障害者保健福祉手帳（等級＿＿＿） | ４．特定疾患医療受給者証 |
| ５．小児慢性特定疾患医療受診券 | ６．療育券 |
| ７．養育医療券 | ８．どれも持っていない |

**問５　あなたの障害が起きたのは何歳頃からですか。回答欄に記入してください。**

| |
|---|
| |

歳頃

**問６　お住まいの地域はどこですか。「都道府県名」を記入いただき、「市区町村の規模」に１つ○をつけてください。**

都道府県名（　　）

（市区町村の規模）

１．大都市（人口概ね100万人以上）
２．中都市（概ね15万人以上～100万人未満）
３．小都市Ａ（概ね５万人以上～15万人未満）
４．小都市Ｂ（５万人未満）および町村

＊わからない場合は市区町村名をお書きください。（　　）市・区・町・村

**問７　あなたはどんな家などで生活していますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．戸建て（持ち家） | ２．戸建て（借家） |
| ３．公営住宅 | ４．分譲マンション(持ち家) |
| ５．民間のアパートやマンション（賃貸） | ６．グループホーム |
| ７．ケアホーム | ８．福祉ホーム |
| ９．入所施設（援護寮を含む） | 10．病院 |
| 11．その他（　　） | |

**問８　あなたはひとりで生活していますか、それとも誰かと一緒に生活していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。また、誰かと住んでいる方は、家族の人数（世帯人員）を記入してください。**

**【一緒に暮らしている人】**

| | |
|---|---|
| 1．ひとりで住んでいる | 2．配偶者（夫・妻） |
| 3．父親又は義父 | 4．母親又は義母 |
| 5．子ども | 6．子どもの配偶者 |
| 7．兄弟姉妹 | 8．祖父 又は 義祖父 |
| 9．祖母又は義祖母 | 10．孫 |
| 11．その他の親族 | 12．その他（　　） |
| 13．居住施設、入所施設、病院等に入所・入院している | |

**【家族の人数】**

□ 人

**問９　あなたは、いま仕事や作業所などでの活動（ボランティア活動も含みます）をしていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| 1．している　→　問10 へ | 2．していない　→　問11 へ |

**問９で「１．している」に○をつけた方におうかがいします。**

**問10　仕事や活動をしている場合、どのようにしていますか。あてはまるものに○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| 1．自宅で働いている | 2．自宅以外の会社や店舗で働いている |
| 3．団体・社会福祉法人などで働いている | 4．公的機関で働いている（公務員） |
| 5．作業所で活動している | 6．授産施設で活動している |
| 7．就労移行支援事業で訓練している | 8．就労継続支援事業で訓練している |
| 9．地域活動支援センターに通っている | 10．福祉工場で働いている |
| 11．ボランティア・ＮＰＯ活動 | 12．その他（　　） |

**問11　所得（収入）について、「①あなたのこの１年間における所得」はいくらですか。また、ご家族と一緒に生活している方は「②あなたの家（世帯）全体」の所得（収入）もご記入ください。**

※１　所得（収入）の種類としては「働いたことによる所得（稼動所得）」、「公的年金・手当・恩給による所得」、「土地や家を貸すことによる所得（財産所得）」などがあります。「仕送り」や「失業給付」、「生活保護費」なども所得に含まれます。
※２　記入にあたって、例えば所得が「10万円」の場合は「100,000円」と記載してください。

**①あなた自身のこの１年間における所得（０円の場合は、「０円」とご記入ください。）**

１．自分に所得がある
２．個人所得がない
→ １年当たり　［　　円］ → うち就労による所得　［　　円］

**②あなたの家（世帯）全体でのこの１年間におけるおおよその所得（※あなたの所得を含みます）**

１．世帯（家族）所得がある
２．一人暮らし
→ １年当たり　［　　円］

**問12　あなたが日常生活を送る上で、障害を理由にかかる費用はありますか。次の①から③について、<u>それぞれあてはまるもの１つに○</u>をつけ、<u>それぞれこの1年間にかかったおおよその金額をご記入</u>ください。**

**①障害福祉サービスや地域生活支援事業等にかかった費用（有償ボランティアを含む）**

１．費用がかかる
２．費用はかからない
→ １年当たり　［　　円］

**②医療費（薬代含む）**

１．費用がかかる
２．費用はかからない
→ １年当たり　［　　円］

**③福祉サービスと医療費以外（器具のレンタル費用、ストマ用品やおむつなどの消耗品の購入費、タクシー代などの外出費など、継続的に費用がかかるもので、住宅改造や消耗品ではない器具の購入などの一時的な費用は除きます）**

１．費用がかかる
２．費用はかからない
→ １年当たり　［　　円］

**問13　日常生活動作の自立状況についておうかがいします。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| |
|---|
| １．何らかの障害等を有しているが、日常生活動作はほぼ自立しており独力で外出できる |
| ２．屋内での生活はおおむね自立している |
| ３．屋内外での情報獲得や移動には何らかの通訳や移動介助を要する |
| ４．屋内での生活は何らかの介助が必要だが、すべてにおいて介助は必要でない |
| ５．１日中ベッド上で過ごすなど、すべての面において介助が必要 |

**問14　あなたの家庭にはどのような情報通信機器がありますか。<u>あてはまるものすべてに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．パソコン | ２．携帯電話・ＰＨＳ |
| ３．固定電話 | ４．Ｌモード電話機 |
| ５．ファックス | ６．拡大読書機 |
| ７．テレビ（情報通信が可能なもの） | ８．その他（　　） |

**問15　あなたはインターネットを使用していますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．利用している → 問16 から問19 へ | ２．利用していない → 問20 へ |

**問16 から問１９は、問15 で「１．利用している」に○をつけた方におうかがいします。**

**問16　あなたは自宅でインターネットのどのようなサービスを利用していますか。<u>あてはまるものすべてに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．電子メール | ２．情報の検索 |
| ３．趣味などに関する特定ページの検索 | ４．ニュース |
| ５．チャットや掲示板 | ６．ゲームやカラオケなどの娯楽 |
| ７．ホームページを通じての情報発信 | ８．商品の購入 |
| ９．ネットオークション | 10．銀行振込 |
| 11．その他（　　） | |

**問17　あなたはインターネットを１週間に何時間ほど利用していますか。おおよその時間について、<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．30分未満 | ２．30分～１時間未満 |
| ３．１～３時間未満 | ４．３～５時間未満 |
| ５．５～10時間未満 | ６．10～15時間未満 |
| ７．15～20時間未満 | ８．20～30時間未満 |
| ９．30時間以上 | |

**問18　あなたがインターネットを利用する際に困ること・不安なことはありますか。<u>あてはまるものすべてに○</u>をつけてください。**

１．画面の表示やデザインが見づらい
２．書かれている内容が難しい、わかりづらい
３．キーボードや周辺機器、ソフトウェアが操作しづらい
４．音声が聞きづらい、わからない
５．点字ディスプレイ、ジョイスティック、読み上げソフト、その他の補助機器・ソフトウェアの開発普及や操作性が不十分
６．使い方を教えてくれる人が身近にいない
７．機器や通信にかかる費用が高い
８．インターネットによる悪徳商法（架空・不当請求）がこわい
９．個人情報の流出がこわい
10．ホームページや掲示板などでの誹謗・中傷
11．その他（　　）
12．特にない

**問19　あなたはインターネットの活用にあたり、何らかの支援を受けていますか。<u>あてはまるものすべてに○</u>をつけてください。**

１．ＩＴサポートセンターを利用している
２．パソコンボランティアを利用している
３．情報機器を借りている
４．パソコン教室に通っている
５．その他（　　）
６．何も利用していない

## ２　啓発・広報にかかる内容ついておたずねします。

**問20　障害者基本法に障害を理由として差別その他の権利利益を侵害する行為をしてはならないことが明記されていますが、その事が社会に周知が十分なされていると思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．十分されていると思う | ２．どちらかといえばされていると思う |
| ３．どちらかといえばされていないと思う | ４．ほとんどされていないと思う |

**問21　障害のある人と障害のない人の交流及び学習を積極的に進め、互いの理解を深めることを「相互理解」と言いますが、その事が社会に周知が十分なされていると思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．十分されていると思う | ２．どちらかといえばされていると思う |
| ３．どちらかといえばされていないと思う | ４．ほとんどされていないと思う |

**問22　障害の有無にかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすという「共生社会」の考え方が、社会に周知が十分なされていると思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．十分されていると思う | ２．どちらかといえばされていると思う |
| ３．どちらかといえばされていないと思う | ４．ほとんどされていないと思う |

**問23　国民一人ひとりが、障害のある人や高齢者の困難を自らの問題として認識し、その社会参加に積極的に協力するという「心のバリアフリー」の考え方が、社会に周知が十分なされていると思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．十分されていると思う | ２．どちらかといえばされていると思う |
| ３．どちらかといえばされていないと思う | ４．ほとんどされていないと思う |

**問24　国連は、平成18年12月に障害のある人の権利や尊厳を保護・促進するため、障害を理由とする差別の禁止や、障害のある人が障害のない人と同じように暮らすためのさまざまな施策を包括的に定める「障害者権利条約」を採択しましたが、そのことが社会に周知が十分なされていると思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．十分されていると思う | ２．どちらかといえばされていると思う |
| ３．どちらかといえばされていないと思う | ４．ほとんどされていないと思う |

**問25　あなたは、障害のある人に対して、障害を理由とする差別や偏見があると思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．あると思う | ２．少しはあると思う |
| ３．ないと思う | ４．わからない |

**問26　あなたは、これまでに障害を理由に差別や偏見を受けたことがありますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．ある | ２．ない |

**問27　あなたは、今現在、障害を理由とした差別や偏見を感じますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．常に差別を感じる（受けている） | ２．ときどき差別を感じる（受ける） |
| ３．あまり差別は感じない（受けない） | ４．全く差別を感じない（受けない） |

## ３　啓発・広報にかかる方法についておたずねします。

**問28　あなたは、障害や障害のある人に対する理解を深める啓発・広報活動として、特に重視して進めるべきと思う方法はどれですか。<u>特に重視すべきと思う方法３つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．シンポジウム・講演会 | ２．ホームページ |
| ３．広報誌 | ４．新聞・テレビ・ラジオ・雑誌・映画・社内野外広告 |
| ５．メールマガジン | ６．ポスター・パンフレット |
| ７．学校教育 | ８．スポーツや芸術に関するイベント |
| ９．交流活動 | 10．表彰 |
| 11．ボランティアの育成普及 | 12．その他（　　） |

## ４　啓発・広報の実施主体についておうかがいします。

**問29　あなたがこれまでに見たり聞いたりしたことのある、障害や障害のある人に対する理解を深めるための啓発・広報のうち、その実施主体として多かったものは、次のうちどれですか。特に多かったものを３つまで○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．国 | ２．地方自治体（都道府県） |
| ３．地方自治体（市区町村） | ４．民間団体（障害者団体、ボランティア団体など） |
| ５．企業 | ６．教育機関 |
| ７．マスコミ関係 | ８．その他（　　） |
| ９．特にない | |

**問30　あなたは、行政機関が民間団体やマスコミなどの関係機関と連携しながら啓発・広報がなされていると思いますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．十分されていると思う | ２．どちらかといえばされていると思う |
| ３．どちらかといえばされていないと思う | ４．ほとんどされていないと思う |

**問31　あなたは、障害や障害のある人に対する理解を深める啓発・広報活動について今後期待している実施主体は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．国 | ２．地方自治体（都道府県） |
| ３．地方自治体（市区町村） | ４．民間団体（障害者団体、ボランティア団体など） |
| ５．企業 | ６．教育機関 |
| ７．マスコミ関係 | ８．その他（　　） |
| ９．特にない | |

**問32　あなたは、障害や障害のある人に対する理解を深める広報において正しい情報が提供されていると思いますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。**

| |
|---|
| １．正しい情報が提供されていると思う |
| ２．正しい情報が提供されていないと思う |

**問33　あなたは「障害者週間」を知っていますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。**

| |
|---|
| １．月日も含めて知っている |
| ２．月日まで知らないが、「障害者週間」があることは知っている |
| ３．知らない |

**問34　あなたは、「障害者週間」の行事等を知っていますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．知っている | ２．知らない |

**問35　あなたは、「障害者週間」の行事等に参加したことがありますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| | | |
|---|---|---|
| １．毎年参加している | ２．１回又は何度か参加したことがある | ３．参加したことはない |

**問36　あなたは、「障害者週間」の行事のうち、どの主体が実施するものを特に重視しますか。<u>あてはまるものを最大３つまで選んで○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．国 | ２．地方自治体（都道府県） |
| ３．地方自治体（市区町村） | ４．民間団体（障害者団体、ボランティア団体など） |
| ５．企業 | ６．教育機関 |
| ７．マスコミ関係 | ８．その他（　　） |
| ９．特にない | |

**問37　あなたは、「障害者週間」の行事等において、どのような行事が効果的だと思いますか。<u>あてはまるものすべてに○</u>をつけてください。**

| | | |
|---|---|---|
| １．シンポジウム・講演会 | ２．体験学習会 | ３．作品展 |
| ４．表彰式 | ５．音楽会 | ６．映画上映 |
| ７．スポーツイベント | ８．その他（　　） | ９．特にない |

## ５　啓発・広報にかかる対象についておうかがいします。

**問38　あなたは、障害や障害のある人に対する理解を深める啓発・広報について、今後重視すべき対象は何だと思いますか。<u>特に重要と思うもの３つに○</u>をつけてください。**

| | |
|---|---|
| １．子ども（20歳未満） | ２．若者（20歳代） |
| ３．中壮年（30～50歳代） | ４．高齢者（60歳代以上） |
| ５．企業（財サービス提供主体） | ６．事業者（事業主などの雇用主体） |
| ７．教育関係者 | ８．警察関係者 |
| ９．政治家 | 10．国、地方自治体 |
| 11．障害者（他の障害の理解） | 12．その他（　　） |
| 13．特にない | |

## ６　障害のある人への行政情報提供についておうかがいします。

**問39　あなたは以下の分野の行政情報を必要としますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。また、○をつけたそれぞれの分野について、必要とする情報は十分に提供されていますか。それぞれにあてはまる番号に１つずつ○をつけてください。**

| | 情報提供量 |
|---|---|
| 1．福祉サービス分野<br>（障害福祉サービス、年金・手当て関係など） | 1．提供されている<br>2．提供されていない |
| 2．教育・育成分野<br>（学校・幼稚園・保育所、特別支援学校など） | 1．提供されている<br>2．提供されていない |
| 3．雇用就業分野（ハローワークを含む雇用情報、職業訓練、就労の講座など） | 1．提供されている<br>2．提供されていない |
| 4．保健医療分野（健診等の保健サービス、医療サービス、医療機関情報など） | 1．提供されている<br>2．提供されていない |
| 5．スポーツ・文化活動分野<br>（サークル活動、各種講座、施設情報など） | 1．提供されている<br>2．提供されていない |
| 6．住宅<br>（公営住宅、住宅改修（バリアフリー化）など） | 1．提供されている<br>2．提供されていない |
| 7．災害時・緊急時の分野<br>（避難経路、防災マップなど） | 1．提供されている<br>2．提供されていない |
| 8．その他<br>（　　） | 1．提供されている<br>2．提供されていない |
| 9．特にない | |

**問40　あなたは、障害者にかかる行政情報について、どこから情報を得ていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| 1．行政窓口 | 2．行政ホームページ |
| 3．行政以外のホームページ | 4．新聞・テレビ・ラジオ・雑誌・映画・社内野外広告 |
| 5．広報誌 | 6．障害者団体 |
| 7．サービス提供事業者 | 8．ボランティア・ＮＰＯ団体 |
| 9．シンポジウム・講演会 | 10．Ｅメール、携帯メール、メールマガジンなど |
| 11．ポスター・パンフレット | 12．交流活動 |
| 13．友人・知人・家族 | 14．その他（　　） |
| 15．特にない | |

**問41　あなたは、①～⑧の情報提供の実施主体が情報バリアフリー化について、十分に配慮していると思いますか。<u>それぞれあてはまるものに１つずつ○</u>をつけてください。**

| | 十分されていると思う | どちらかといえばされていると思う | どちらかといえばされていないと思う | ほとんどされていないと思う |
|---|---|---|---|---|
| ①国 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ②地方自治体（都道府県） | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③地方自治体（市区町村） | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④民間団体（障害者団体、ボランティア団体など） | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤企業 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑥教育機関 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑦マスコミ関係 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑧サービス提供事業者 | 1 | 2 | 3 | 4 |

**問42　あなたが、情報提供のバリアフリー化を進めていくにはどのようなことが必要と思いますか。<u>あてはまるものすべてに○</u>をつけてください。**

1．各種書類の音声コードの付与
2．各種書類の点字化、音声化
3．公共施設等における手話通訳の配置
4．公共施設等における要約筆記者の配置
5．各種書類・ホームページにふりがなの付与
6．アクセシブルな（情報を入手しやすい）ホームページ作成
7．インターネット等に文字情報を入れる
8．各種資料・ホームページに問合せ先が（電話・ファックス番号やメールアドレスなど）示されていること
9．見やすい書類・ホームページの作成（拡大文字）
10．誰もが分かりやすい内容の書類・ホームページの作成
11．公共施設等の点字案内、音声ガイド、案内表示の設置
12．その他（　　）

**問43　啓発・広報の情報アクセスについて困っていることがあれば、具体的にお書きください。**

## 7　公聴・参画についておうかがいします。

**問44　あなたは障害者にかかる施策について障害のある人の意見が反映されていると思いますか。「国」と「お住まいの市区町村」で、それぞれあてはまるものに１つずつ○をつけてください。**

**【国】**

| | |
|---|---|
| 1．十分されていると思う<br>2．ある程度されていると思う | 問45、46 の「国」の設問へ |
| 3．あまりされていないと思う<br>4．ほとんどなされていないと思う | 問47、48 の「国」の設問へ |

**【お住まいの市町村】**

| | |
|---|---|
| 1．十分されていると思う<br>2．ある程度されていると思う | 問45、46 の「市区町村」の設問へ |
| 3．あまりされていないと思う<br>4．ほとんどなされていないと思う | 問47、48 の「市区町村」の設問へ |

**問４５、４６は、問４４の「国」、「市区町村」の設問で、それぞれ「１．十分されていると思う」、「２．ある程度されていると思う」に○をつけた方におうかがいします。**

**問45　あなたが障害者にかかる施策について障害者の意見が反映されていると思う理由は何ですか。「国」と「お住まいの市区町村」で、それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。**

**【国】**

1．アンケート調査の実施により意見が反映されていると思うから
2．障害者団体との意見交換の実施により意見が反映されていると思うから
3．会議における障害者からのヒアリングの実施により反映されていると思うから
4．審議会への参加により意見が反映されていると思うから
5．その他（　　）

**【お住まいの市区町村】**

1．アンケート調査の実施により意見が反映されていると思うから
2．障害者団体との意見交換の実施により意見が反映されていると思うから
3．会議における障害者からのヒアリングの実施により反映されていると思うから
4．審議会への参加により意見が反映されていると思うから
5．その他（　　）

**問46　あなたが障害者にかかる施策について障害者の意見が反映されていると思う行政分野は何ですか。「国」と「お住まいの市区町村」で、<u>それぞれあてはまるものすべてに</u>○をつけてください。**

**【国】**

1．福祉サービス分野
2．教育・育成分野
3．雇用就業分野
4．保健医療分野
5．スポーツ・文化活動分野
6．住宅分野
7．災害時・緊急時の分野
8．その他（　　）

**【お住まいの市区町村】**

1．福祉サービス分野
2．教育・育成分野
3．雇用就業分野
4．保健医療分野
5．スポーツ・文化活動分野
6．住宅分野
7．災害時・緊急時の分野
8．その他（　　）

**問47、48は、問44の「国」、「市区町村」の設問で、それぞれ「3．あまりされていないと思う」、「4．ほとんどなされていないと思う」に○をつけた方におうかがいします。**

**問47　あなたが障害者にかかる施策について障害者の意見が反映されていないと思う理由は何ですか。「国」と「お住まいの市区町村」で、<u>それぞれあてはまるものすべてに</u>○をつけてください。**

**【国】**

1．アンケート調査が十分なされていないから
2．障害者団体との意見交換が十分なされていないから
3．会議における障害者からのヒアリングが十分なされていないと思うから
4．審議会へ参加する機会が十分ではないから
5．その他（　　）

**【お住まいの市区町村】**

1．アンケート調査が十分なされていないから
2．障害者団体との意見交換が十分なされていないから
3．会議における障害者からのヒアリングが十分なされていないと思うから
4．審議会へ参加する機会が十分ではないから
5．その他（　　）

**問48　あなたが障害者にかかる施策について、障害者の意見がもっと反映されるべきと思う分野は何ですか。「国」と「お住まいの市区町村」で、それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。**

| 【国】 | 【お住まいの市区町村】 |
|---|---|
| 1．福祉サービス分野 | 1．福祉サービス分野 |
| 2．教育・育成分野 | 2．教育・育成分野 |
| 3．雇用就業分野 | 3．雇用就業分野 |
| 4．保健医療分野 | 4．保健医療分野 |
| 5．スポーツ・文化活動分野 | 5．スポーツ・文化活動分野 |
| 6．住宅分野 | 6．住宅分野 |
| 7．災害時・緊急時の分野 | 7．災害時・緊急時の分野 |
| 8．その他（　　） | 8．その他（　　） |

**問49　あなたは日頃から政策について自分の意見を持つために積極的に行動していますか。あてはまるもの１つに○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| 1.している　→問50 へ | 2.していない　→問51 へ |

**問49 で「１．している」に○をつけた方におうかがいします。**

**問50　自分の意見を持つため行っていることを、回答欄に具体的に記入してください。**

**問49 で「２．していない」に○をつけた方におうかがいします。**

**問51　行動していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。**

1．興味がないから
2．時間的余裕がないから
3．どこで情報を得れば良いか分からないから
4．バリアフリー化が十分ではなく、行動できないから
5．その他（　　）

問52　あなたは電子投票について関心がありますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １．関心がある | ２．関心がない | ３．よくわからない |

※電子投票とは、候補者名等が表示された画面をタッチする方法（タッチパネル方式）等により投票する方法です。これにより、自書が困難な選挙人であっても比較的容易に投票することが可能になります。

## ８　国際協力についておうかがいします。

問53　あなたは「アジア太平洋障害者の 10年」について知っていますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １．内容も含めて知っている | ２．名前だけは知っている | ３．知らない |

問54　あなたは、アジア太平洋諸国の障害者と交流したいと思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。

１．アジア太平洋諸国を訪問し、そこの障害者と交流したい
２．アジア太平洋諸国の障害者が日本に来たときに交流したい
３．アジア太平洋諸国でも日本でも交流したい
４．その他（　　）
５．特に交流したいとは思わない

問55　あなたは、アジア太平洋諸国の障害者の生活・活動・制度についての情報を得たり、日本の情報を送ったりしたいと思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。

１．アジア太平洋諸国の情報を知りたい
２．アジア太平洋諸国に自分たちの情報を送りたい
３．アジア太平洋諸国との間で情報交換を行いたい
４．その他（　　）
５．特にアジア太平洋諸国との間での情報交換は望まない

**問56　あなたは、国際的な活動について、参加したいと思いますか。<u>あてはまるもの１つに○</u>をつけてください。**

| |
|---|
| １．海外青年協力隊・シニアボランティアに興味があり、参加したい |
| ２．海外青年協力隊・シニアボランティアに興味はある |
| ３．ＮＧＯ・ＮＰＯの活動に興味があり、参加したい |
| ４．ＮＧＯ・ＮＰＯの活動に興味はある |
| ５．特に参加したいとは思わない（興味はない） |

**問57　あなたが障害者にかかる国際協力について思っていること、今後期待していること等について<u>自由に記述</u>してください。**

**ご協力ありがとうございました。**